

記者発表資料  
平成25年5月1日  
農林水産部農村振興課  
担当 鴫田, 狩野 (内線2863)  
東部地方振興事務所農業農村整備部  
担当 金須, 澤畑  
TEL 0225-95-1411  
(内線472, 476)

平成25年作付地域(北上川沿岸土地改良区管内)の営農再開「豊作・復興祈願祭」について

## 1 目的

東日本大震災の津波により被災した農地において、農地等の災害復旧工事が完了し、平成25年作付地域(北上川沿岸土地改良区管内)の営農再開にあたり、豊作及び農作業の際の事故防止とともに地域復興を祈願して、営農再開「豊作・復興祈願祭」(主催:北上川沿岸土地改良区)が開催されるもの。

なお、この営農再開「豊作・復興祈願祭」は、関係者による玉串奉奠(神事)のほか、営農再開する農地における田植え作業を予定している。

2 開催日時 平成25年5月10日(金) 午前10時から11時頃まで

3 開催場所 石巻市釜谷字天神山48-1地先 入釜谷生活センター

4 主催 北上川沿岸土地改良区 (理事長 高橋利一郎)

5 開催内容 (1) 神事による豊作・復興祈願  
(2) 営農再開する農地の田植え作業(祈願祭の近隣の圃場)等

1 出席予定者 宮城県, 地元選出県議会議員, 石巻市長, 地元選出市議会議員, いしのまき農業協同組合, 石巻地方農業共済組合, 地域農業者, 復興組合及び関係者等  
(40人程度)

7 その他 主催者に確認したところ, 現地映像撮影可, 取材可とのこと

## 北上川沿岸土地改良区管内における津波被害の農地復旧について

北上川沿岸土地改良区管内においては、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、津波によって堤防が破堤するなど、新北上川河口付近から兩岸に広がる約900ヘクタールの農地が甚大な被害を受けた。

震災後これまで、新北上川左岸側（飯野川地区、北上地区）の農地復旧を進め、順次、営農再開してきたが、新北上川右岸側の農地復旧に伴い、大川地区針岡の一部区域において、震災後、初めて田植え作業が行われることになり、地域復興の新たな一步を踏み出すものである。

今後とも、市の復興計画や河川堤防の復旧計画等の調整を図りながら、地域の担い手が効率的な営農ができるよう関係機関と調整しながら、地域の復旧、復興を進めていく。

### （新北上川右岸側の農地復旧）

旧河北町の大川地区については、津波による堤防破堤等で、長面区域の農地が水没した状態であったが、仮締切工事や排水機場の復旧工事等を行い、昨年10月から一部干陸化となり、平成25年度の農地復旧除塩工事を予定している。

また、大川地区針岡区域の農地復旧除塩工事は、平成24年度から着手し、地下水などの除塩用水が確保できた13ヘクタールにおいて、この度、田植え作業を行うなど営農再開となった。このように、大川地区としては、震災後、初めて田植え作業が行われることになった。

### （新北上川左岸側の農地復旧）

震災後の平成23年5月には、がれきや堆積土砂がない津波被害の農地（飯野川地区）については、トラクターによる代掻き除塩を行い、約200ヘクタールの農地が営農可能となり、秋には平年並みの収穫ができた。

また、平成23年度の農地復旧（北上地区）については、比較的堆積土砂の少ない長尾区域、女川区域等の約110ヘクタールで農地復旧除塩工事をを行い、平成24年春に営農再開となった。

さらに、平成24年度の農地復旧（北上地区）については、比較的被害の大きい区域である釜谷崎区域における約100ヘクタールの農地復旧工事をを行い、この度、営農再開となるものである。

- 北上川沿岸土地改良区の被災農地 約900ヘクタール  
うちこれまでの営農再開面積 423ヘクタール

国道398号を雄勝方面へ～  
途中右折して下へ降ります～  
集落の入口右側です。



## ○ 現地へのご案内



- ・新北上川の右岸堤防を長面方面へ
- ・国道398号線を雄勝方向へ
- ・途中、右側へ降りる
- ・しばらく進み、集落の入り口右側が会場です。  
(入釜谷生活センター)

